

議第7号議案

安倍元首相の国葬について慎重な国会審議や国民的な議論をおこない、中止することを国に求める意見書について

安倍元首相の国葬について慎重な国会審議や国民的な議論をおこない、中止することを国に求める意見書を別紙のとおり提出するものとする。

令和4年(2022年)9月1日

提出者	越谷市議会議員	山田大助
賛成者	越谷市議会議員	細川威
	越谷市議会議員	山田裕子
	越谷市議会議員	後藤孝江
	越谷市議会議員	清水泉
	越谷市議会議員	大田ちひろ
	越谷市議会議員	白川秀嗣
	越谷市議会議員	金子正江
	越谷市議会議員	宮川雅之
	越谷市議会議員	工藤秀次
	越谷市議会議員	大和田哲

安倍元首相の国葬について慎重な国会審議や国民的な議論をおこない、中止することを国に求める意見書

7月8日、安倍元首相が銃撃され亡くなりました。選挙期間中の暴挙であり、許すことはできません。

一方で、故人の功績ばかりを強調し国葬を早々と決定したことに対して、国民から疑問や懸念の声が出されています。現行憲法や法律に一切規定のない国葬を何の基準もなく閣議決定のみでおこなうことは許されず、国会で慎重な議論が必要です。また各種世論調査で反対が増えていることから、国民の理解を得ているとは言えません。

よって国においては、国会での慎重な議論とあわせて国民的な議論をおこなうこと、国葬は中止することを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和4年9月13日

埼玉県越谷市議会

《意見書提出先》

内閣総理大臣

法務大臣